

# 令和3年度 第3回 津山市地域公共交通会議 会議要旨

令和3年12月20日 13:30～  
津山市役所東庁舎 E101 会議室

## 1 開会 明楽産業文化部長

委員15名中13名の出席（委任状3名）により、半数以上の出席が確認できましたので、規定に基づき会が成立していることを報告いたします。

## 2 会長挨拶 山田会長

## 3 付議事項

### (1) 地域公共交通確保維持改善事業<sup>\*1</sup>の評価について

\*1 生活交通手段を確保する事業として、バスを運行している事業者へ直接、国庫補助金を交付する事業となる「地域公共交通確保維持改善事業」があり、本計画はその事業の前提となる計画である。本計画は「津山市地域公共交通会議」で策定・承認されなければ申請できない。また、「公有民営」による車両更新補助申請にあっても、同様に本計画への記載、承認が必要である。

#### 【事務局説明】

地域公共交通確保維持改善事業の評価について、内容に入る前に、付議事項1 補足資料の説明をいたします。

本資料は、事業評価についての本市の考え方をまとめたものになります。

令和2年10月から令和3年9月までのフィーダーについての評価となります。

実施事業は2つ、①フィーダー運行補助の国庫補助で事業主体は中鉄北部バス㈱となります、②公有民営型車両更新補助の国庫補助で事業主体は津山市となります。

#### 〔事業評価基準〕

事業実施の適切性について、「新型コロナウイルス感染症」の影響により制約はありましたが、①感染症予防の取組と感染症影響下での利用促進のための広報活動を実施した②利用者動態調査は例年通り実施した③車両更新については予定通り車内での利用促進を実施した。ことから、全てA評価（適切に実施）としております。

#### 〔目標・効果達成状況〕

事業1について、当初目標は利用人数に対する評価とし、評価基準を次のとおり設定しました。A（目標達成）は、100%以上の達成、B（一部未達成）は、99%～70%、C（未達成）は、70%未満と決めました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により岡山運輸支局内の路線バスの輸送人員直近3ヶ月（7～9月）が前年比67～71%であることから、C（未達成）の基準を70%以下、新型コロナウイルスの影響が30%程度あったものと設定しました。

事業2について、西循環線は納車後、「車両導入後、修繕費用等が改善された」などありますが、「燃料油脂費が原油価格高騰のため増額となった」などの要因から、B（一部未達成）としました。

以上を踏まえ、付議事項1のとおり評価を行った。

補助対象事業者が「中鉄北部バス」のものがフィーダーの評価、「津山市」のものが公有民営補助（車両更新）の評価となります。この評価について、ご審議をお願いします。

【委員A】

目標・効果達成状況について、設定基準をABCとしているが、岡山運輸支局内の路線バス輸送収入の直近3ヶ月とした理由は何故か。年間で比較すれば、より正確にABCと設定基準を設けることができると思うがどうか。

【事務局】

前年は直近3ヶ月で設定基準を設けていたため、同様に設定しました。

ただ、1年間通しての比較は、現在手持ちのデータが不足しているので、改めてデータを確認させていただければと思います。

【委員A】

ここ1～2年は新型コロナウイルスの影響で利用実績の波の上下が激しいと思う。また、去年と今年を比較しても状況は異なり、どのタイミングで新型コロナウイルス感染症が蔓延したかで利用実績も異なると思う。

このことから、比較期間の選定が大事になってくるので、事務局として再確認してほしい。

【事務局】

ご意見を参考にさせていただき、評価期間が異なるもので検証し、改めて付議させていただくので、再度ご承認いただきたいと思います。

～ 全会一致で承認 ～

## (2) 一般乗合旅客自動車運送事業（区域運行）の運賃変更について

【事務局】

勝田交通(株)より、収支の悪化に伴い津山・岡山空港デマンドタクシーにおける現行の運賃変更の提案がございました。このことについてご審議をお願いいたします（付議事項2 資料参照）

【委員A】

基本的に値上げをするというものだと思うが、どういった方がタクシーを利用されているのか。また、区間ごとの値上げ幅にばらつきがあるのは何故か。値上げを行うことで利用者が大幅に減少してしまうなど想定されている問題があれば、教えてほしい。

【委員B】

岡山空港～美咲町役場前、久米南町役場前の利用者は会社員の利用が多く、1人で利用されると車は津山から出発するため、燃料費等の費用負担が多くなり、値上げ幅が他区間と比べて大きくなっている。

【事務局】

補足としてお話をさせていただきます。メインターゲットは帰省で利用される方です。また、美作市、真庭市、勝央工業団地はビジネスマンが多いため、出張で利用されることが多いと想定されます。

ただ、値上げ後の金額が500円刻みとなったことについては、利用者にとって分かりやすい料金体系とするためであり、理解できる点かと思えます。

【委員A】

料金を決定する基準は、距離、時間、燃料費等あると思うが、値上げ率は区間毎で異なっている。岡山空港～美咲町役場前、久米南町役場前の区間では、他区間と比較して値上げ率が最も高いが、これは運行距離の関係か。

【委員B】

事業所が津山にある以上、出発地は津山のため、岡山空港～美咲町役場、久米南町役場の料金と岡山空港～津山駅北口広場の料金と比較して人件費・燃料費等の費用負担がどちらも変わらないため、料金を統一した。

【委員A】

元々の料金設定が誤っていたということか。

【委員B】

従前は、岡山空港～美咲町役場、久米南町役場の乗車想定人数を6人で計算し、走行距離に基づき計算していたが、利用者の減少により維持が難しくなっている。

【委員A】

距離で金額がばらつくのはよくない。全体の利用者数等を考慮して料金設定を行ったほうがよいと思う。地域公共交通会議なので、年間の利用者数等の根拠資料に基づき、料金設定を行ったとお示しいただく必要があると思う。結果だけ出されても料金設定の善し悪しの判断がつかない。

(事務局)

ご意見を頂戴いたしましたので、利用状況と料金設定の根拠資料を後日送付させていただきますということでご承認いただきたいと思います。

～ 全会一致で承認 ～

## 4 報告事項

【事務局】

～報告事項1、2について説明～

(報告事項1、2 資料参照)

【中鉄北部バス】

～報告事項3について説明～

(報告事項3 資料参照)

【事務局】

年末年始のダイヤ変更について、報告がありました。

これに伴い、令和4年度地域内フィーダー系統確保維持計画変更届を国土交通大臣へ届け出るため、事務局で修正して申請いたしますので、ご了承ください。

## <報告事項1の事業内容について>

【委員A】

報告事項1のグループタクシー事業について、利用者からどういった声が挙がっているか。

【事務局】

昨年度、福田地区で実証実験を行った際の利用者アンケートで移動希望先として美咲町の亀甲駅周辺が多く挙げられたため、今年度の実証実験では利用可能範囲を拡大しました。グループタクシーを使っていた方からは、使い勝手がいいという声を頂戴しております。

ただ、福田町内会長さんからは、運転が可能な方については、自家用車からタクシーに切り替えるまでには至っていないという声も頂戴しております。

地域住民にとって制度があることは安心だが、現状では実際に使うまでには至っていないというが実情です。

また、目的地まで必ずしも直接行くことができないため、公共交通機関に乗り継ぎをすることが高齢者にとって難しいという声を多く頂戴しております。

【委員A】

事務局としてもそういった問題が出てくることは想定されていたと思うので、来年度以降グループタクシー事業を継続するのか、別の施策を検討するのか考えてもらいたい。

【委員C】

グループタクシー事業は、平成19年に山口県山口市が全国的に初めて始めた制度と思われるが、2つ弱点があると思う。

1つは折角タクシーで移動したのに、乗り継ぎのために停留所で待つことが嫌だという方がいる点と、もう1つはグループを作って出かけることにハードルが高いと思われる点である。タクシーは好きな時間に好きな場所へ移動できる機動性に優れた交通手段だが、それが叶わないとなると制度設計として少し厳しいと思う。

コロナ禍で乗りあって出かけることに特に高齢者の方は抵抗があると思うし、社会状況を注視して今後のグループタクシー事業の在り方について検討する必要があると思う。

広島県の神石高原町では、目的地までの上限を600円とし、この額を超える利用金額を自治体負担としている制度をとっている。財政的・予算的な問題もあると思うが、こういった制度も視野に入れつつ検討してほしい。

ちなみに神石高原町では、免許返納率が導入前と導入後で5倍（14人→69人）に増加したということも付け加えて事例紹介とする。

## <報告事項1のアンケート内容について>

【委員D】

グループタクシー事業について、油木地区アンケートの免許保有状況の「非所有」と「返納」の違いは何か。

【事務局】

「非所有」については、未成年の方や元々所有していない方を意味します。「返納」については、免許を以前に所有していて、返納された方を意味します。

【委員D】

油木地区については登録者が10人とあるが、油木北、油木上、油木下の内どの地区の方が登録されているか。

【事務局】

全て油木上地区の方が登録されています。

【委員D】

油木上地区のアンケート結果を見るとタクシー利用が4回となっているため、日頃利用されている方が登録されたのかなと思い確認させてもらった。

## 5 その他

### <ODアンケート調査について>

【事務局】

ODアンケート調査を各世帯に実施しました。1,000世帯に送付したところ470票のアンケートを回収しております。アンケート結果については、まとめて委員の皆様へご報告させていただきます。

### <グループタクシー事業について>

【委員B】

グループタクシーについて、免許返納者は「おかやま愛カード」を「グループタクシー利用券」と併用して使用できるか。

【事務局】

基本的には各タクシー事業者に一任するとしております。

【委員B】

では、併用しないとするならば、グループタクシー利用券使用後のタクシー料金から「おかやま愛カード」の特典である1割引を適用しなくてもよいか。

【事務局】

タクシー料金の支払時にグループタクシー利用券が使用できるという整理にしています。各タクシー事業者が「おかやま愛カード」の1割引を設定しているのであれば、1割引後の金額からタクシー利用券を使用することになります。

ただ、津山市の他のタクシー券との併用は不可とさせていただいております。

【委員B】

1割引といっても事業者にとっては大きな負担になるため、1割引にしたくないのが本音である。

【事務局】

1割引については、警察署と県警が取り決めをしているため、基本的には津山市が制限をかけますとは言いにくいと思っています。

ご意見を参考にさせていただき、タクシー事業者、警察、行政に情報共有させていただき、今後どういったかたちをとるのがよいのか年度内に検討していきたいと思っております。

### <中鉄北部バス(株)の路線運休について>

【中鉄北部バス】

中鉄北部バスの路線について、12月18日(土)の積雪の影響で何便か運休したことのご報告とお詫びを申し上げます。

利用者と交通の安全性を考慮して、次の便を運休した。東循環線津山駅発左まわり7時10分、8時30分、津山駅発右まわり7時40分、9時、10時20分、小循環線7時45分、9時15分、勝北線は全便、上横野線津山行き8時4分、西田辺線津山行き9時。

～ 閉会 ～